



金  
冠



創立100周年特別記念号



100th  
KEIMEI GAKUIN  
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



啓明学院

中学校・高等学校



Photo by 黒澤知子 (56回)

# Message 100周年



金星会会長 能崎 まゆみ (36回生)

創立100周年、誠におめでとうございます。記念すべき年に会長として母校のお手伝いができましたこと、大変光栄に思っております。昨年、金星会は学校にて「100周年記念ホームカミング&総会」を開催しました。懐かしい先生方にもお越しいただき、当日は300名ほどの皆様が集い大盛況となりました。初めて横尾の校舎を訪れた先輩方からは、感激のお声と、感謝のお言葉をいただき、沢山の笑顔に溢れた最高の一日本となりました。ご参加いただいた啓明ファミリーの皆様、また、開催にあたりご尽力いただきました教職員の皆様には、心より御礼申し上げます。

啓明学院は、次の100年に向かって新たなスタートを切りました。

少子化が進む中、困難な状況も訪れるでしょう。ですが、諸先輩方が築いてこられた伝統を受け継ぎながらも、新しい息吹を吹き込み、社会で貢献できる人材を輩出し続ける学校として益々発展されることを、心より願っております。

同窓生一同、これからも奉仕の精神を大切に、母校繁栄のために尽力して参ります。そして、次なる世代にバトンを託します。

啓明ファミリーの皆様のご健康とご多幸を、心よりお祈りいたします。



名誉会長 渡邊 カナコ (5回生)

愛する母校啓明が創立100周年を迎えたこと、大変嬉しく存じます。

私の好きな言葉に、フランスの哲学者アランの言葉があります。「およそ幸福は、もの惜しみしない人への褒美だと言っても良いかもしれない。というのは、先ず愛を与えることならぬから」というものです。すべての奉仕の根源には、先ず愛（優しさ、思いやり）がなければ出来ません。奉仕とは、幸せの種を蒔くことなのです。学校生活、社会生活、どこででも、些細な事から大きい事まで、分に応じて出来る事なのです。啓明ファミリーの皆さまが、これからも感謝の心を持って、貪欲に幸せの種を蒔き、大中小、色々な喜びの実をみのらせて、思いっきり幸せになってくださることを心より願っております。



元会長 佐藤 陽子 (6回生)

母校啓明学院創立百周年の記念の年を一卒業生として迎え、祝うことが出来ましたことをうれしく思います。母校の歩みを振り返る時、様々な困難があり時には存続の危機さえあった百年の今日まで、建学の精神—キリスト教教育が守られ、貫かれてきたことを心から感謝いたします。私はこのような学院で学びを受け、キリストに出会い、多くの同窓の友、教職の先生方との愛の交わりの中に置かれた幸いを思います。この混迷する時代にあって、私たちひとり一人が「平和を作り出す者」として生かされ用いられますようにと心から祈ります。



元会長 篠 伸子 (17回生)

創立100周年を心よりお慶び申し上げます。先に天に召された歴代の院長・理事長・教職員・卒業生たちが天上にて共に祝っておられる姿が目に浮かびます。

伝道と教育活動のため、太平洋の荒波を越えて来日された宣教師の、熱き信仰と祈りによって創設されたわが母校の100年の歩みは、天地万物を創造し、主イエス・キリストにおいてその愛を示された主なる神の御導きによるものと感謝いたします。

戦争・紛争・テロの脅威と、自然災害に苦しむ世界にあって、「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる」との主イエスの御言葉が響きます。これからも、神を愛し、隣人に仕える若者を輩出する母校であってほしいと切に祈ります。



前会長 中岸 圭子 (32回生)

この度、創立百周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

昨年10月18日ポートピアホールにて記念礼拝、講演会、祝賀会が催され、この記念すべき瞬間に立ち会わせていただきましたことを感謝申し上げます。

母校がパルモア女子英学院から啓明女学院そして啓明学院と校名を変遷させながらも、神戸の地で発展し続けておりますことを大変誇りに思います。時代が変わろうともスクールモットーである「手と心は神様と人に仕えるために鍛えられる」の精神は次世代へと大切に受け継がれていくものと確信しています。

愛する母校の発展と教職員、在校生の皆様の益々のご活躍を祈念申し上げましてお祝いの言葉とさせていただきます。

# を迎えて



理事長 新 尚一

パルモア学院、啓明女学院を経て啓明学院に至り、昨年10月18日に創立100周年を迎えることが出来ました。

1923年の関東大震災からの100年間には、大きな災害が多くありましたが、これらの困難を乗り越える事が出来たのは神の恩寵によるものであり、併せて先輩の方々の支援と協力によるものと、心から感謝する次第です。

そして創立記念にあたり「金星会」より多額のご寄付を賜り、改めて厚くお礼申し上げます。

この100年の歴史を大切にし、直面する大きな課題に勇気をもって前進する決意を新たにしています。その為には危難や障害を克服する気概を与えて頂ける先輩方のお力添えこそが前進の原動力になります。これからも引き続き温かいご支援を頂きますようお願い申し上げます。



院長 辻 学

昨年1月に11代目の院長を拝命した辻 学です。金星会の皆様には、日頃より学院へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

学院創立100周年を迎えた昨年は、記念礼拝・式典を中心に様々な記念行事が執り行われました。中でも、10月1日に開催された「金星会ホームカミング」に多くの卒業生がお集まりくださったことは、学校全体の大きな喜びでした。ご参加の皆様には、旧交を温め、学校時代を懐かしむとともに、完成したての「啓明学院100周年記念館」で、母校の長い歴史が持つ重みを感じ取っていただけたのではないかと思います。

「第2世紀」へと歩み始めた啓明と皆様の結びつきが一層深まりますよう、学校をあげて努力してまいる所存です。



校長 指宿 力

昨年10月のホームカミングでは多くの卒業生、旧教職員の方々との再会の機会をいただき、懐かしくも本当に楽しい、心に残る一日を過ごすことが出来ました。遠くから駆けつけてくれた方々もおられ、皆さんの啓明愛を感じるひとときもありました。

啓明に勤めさせていただき34年目を迎えていますが、神様から日々新たな命を与えられながら、皆に支えられて何とかやっています。生徒だった皆さんや保護者の方々、共に働いた教職員お一人お一人との出会いが人生の宝です。100周年を機にグループや個人で訪ねてくださったり、電話をいただくことも増えています。記念館も出来たことでし、気軽な気持ちで遊びに来てください。お待ちしています！



名誉院長 尾崎 八郎

啓明学院創立100周年を金星会が記念会報を出してともに祝い、新しい出発を決意しようとしてくださっていることをとても喜んでおります。ありがとうございます。

パルモア女子英学院以来のお一人おひとりの思いと、母校の歩みが重なり合っていることは嬉しいですね。

実学性、国際性、クリスチャニティーを土台としたパルモア女子英学院、啓明女学院と、そこで育まれる生涯を通じての友情、そういうものを私は感じさせられてきました。現啓明学院がこの土台、風土のうえに立ち、現代と将来に対応するチャレンジングで誠実なレスポンスが金星会とともに展開されていくよう願っています。同行二人で！

## 100周年記念特別サイト

100周年に関する様々なお知らせや、懐かしい校歌・学院歌も音源付きでお楽しみいただけます。

<https://www.keimei100.jp/>



# 啓明学院創立100周年記念 金星会ホームカミング

2023年  
10月1日(日)

啓明学院にて「100周年記念ホームカミング&総会」を開催。卒業生、懐かしい先生方、理事長、院長、校長、現教職員の皆様、総勢300名を超える方々がご参加。100周年オリジナル弁当、100周年記念トートバッグのプレゼント、様々なプログラムなど大盛況の1日でした。



■チャペルプログラム  
パイプオルガン演奏  
礼拝  
総会  
応援ソングライター yu-kaミニライブ  
学院歌「啓明」

タイムスケジュール

■お食事・カワエ  
100周年オリジナル弁当  
(アジアン食堂バルSALA、食堂クール)

- 懐かし教室にてクラス会
- 100周年記念館 見学会
- タイムカプセル開封イベント
- Keimei謎解きラリー
- 卒業アルバム展示



HPで校歌・学院歌が聴けます！



100周年オリジナル弁当



神戸アジアン食堂バルSALA



株クール協賛

100周年記念  
トートバッグ



**yu-ka** (ゆうか) 応援ソングライター／神戸シンガーソングライター

啓明学院中学高等学校、関西学院大学国際学部を卒業後、広報ライター職で会社員を経て、ピアノ弾き語りシンガーソングライターへ。

ADHDの当事者であり、似た境遇の方へ応援を届けたいと思ったことをきっかけに、「応援ソングライター」に。サンテレビ・ウメダFMなど提供した応援ソングは80曲ほど。

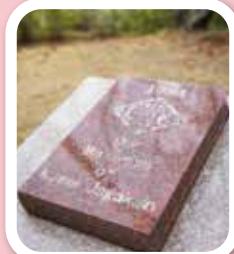
元神戸広報員として、歌で神戸を盛り上げたい！という想いを持つ。

今回、啓明学院100周年を記念し、応援ソングを作成してくださいました！



## タイムカプセル開封イベント

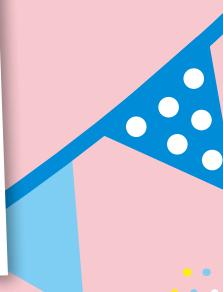
2002年、共学の『啓明学院中学校』がスタートし、関西学院大学まで中・高・大の10年一貫教育が始まりました。その流れで、2005年には『啓明学院高等学校』がスタート。そこで、最後の啓明女学院生となった生徒たちが、生徒会役員を中心に「100周年に、みんなで開けよう！」とタイムカプセルを埋めたのです。いよいよ、思い出を詰め込んだタイムカプセルの開封の時がやって来ました。



OPEN!



## 卒業アルバム展示



ご来場された皆様方



## 100周年記念館 見学会

# 当日ご出席くださった旧教職員の皆さん

足立 明子  
阿部 俊和  
伊賀 和朗  
石上 裕子  
井上 有里  
岩宮 節子

大林 千鶴  
(松村)  
沖花 玲子  
尾崎 八郎  
川崎 貴子  
黒川 行信

齋藤 唯元  
斎藤 利枝  
佐藤 裕子  
澤田佐紀子  
下井田敏彰  
千古利恵子

武井裕賀里  
田中 憲聖  
田中 優子  
田村 亘  
角木しのぶ  
(坪井)

中出 恵子  
(坪井)  
西垣 迪世  
祢津 茂實  
旭泉 ヘレン  
藤本 義和

松永 三好  
安福 山口  
山田 兼司  
山田 優介

山本真規子  
(菊枝)  
山本 純子  
湯浅 美樹  
五十音順・敬称略



## メッセージを ありがとうございました！

五十音順



伊賀 和朗 先生

100周年おめでとうございます。啓明がいつまでも啓明らしくあります様お祈りします。



川崎 貴子 先生

世の中はどんどん変わって行くけれど、大切な物が何なのか、よく考えて良い人生を送って下さいね。



西垣 迪世 先生

創立百周年おめでとうございます。久しぶりの校舎にてあなた達との日々を思いおこしています。お幸せに！



岩宮 節子 先生

100周年記念おめでとうございます。啓明学院の益々の発展をお祈りしています。



千古利恵子 先生

私の青春の思い出はこの啓明学院の日々でうめられています。感謝あるのみです。



松永 力 先生

啓明女学院、百年間おめでとう！2002年に共学になったけど僕にとっては永遠に女学院です。



大林(松村)千鶴 先生

啓明学院100周年誠におめでとうございます。建学の精神を大切に、益々の発展をお祈りしております。



田村 亘 先生

百周年おめでとうございます。益々のご発展をお祈りいたします。



三好 洋治 先生

祝100周年！ランバスファミリーからスタートし、百年の間受け継がれてきた教育思想。主に感謝。



沖花 玲子 先生

おめでとうございます。いつもでもお元気で長生きしてくださいね。私も頑張ります！



角木(坪井)しのぶ 先生

百周年記念おめでとうございます。これから益々のご発展をお祈り致します。



安福 朗 先生

創立100周年おめでとうございます。これからも輝いて下さい。



尾崎 八郎 先生

創立100周年おめでとうございます。心から嬉しい思いが一杯。



中出(坪井)恵子 先生

創立100周年おめでとうございます。懐かしい卒業生の皆さんにお会いできて楽しい時間を過ごせました。ありがとう。



山田 優介 先生

100周年おめでとうございます。啓明学院の益々のご発展をお祈り申し上げます。

なつかしい教室で  
クラス会を開催しました!



16  
回生



19  
回生



21  
回生



36  
回生



47  
回生



48  
回生



54  
回生



57  
回生



55  
回生

# 創立100周年記念事業



啓明学院創立100周年  
記念事業委員会委員長  
副理事長 越智 正之

こんにちは。創立100周年記念事業は、神さまのお導きとみなさんのお力添えで無事終えることができました。深く感謝申し上げます。寄附金と教材や制服・写真などの寄贈品は記念館の建設・展示に使わせていただきました。「100周年カウントダウンボード」は生徒の注目を集め、正面玄関前の掛け時計は始業時間を気にする生徒には欠かせません。体育祭やマラソン大会、明星祭などの記念イベントには各分野で活躍中の卒業生が参加し生徒は大いに盛り上りました。みなさん、お友達と連れ立ってぜひ記念館をお訪ねください。お待ちしています。



アメフト部「CENTURY BOWL」



サッカーチーム「Century Match 2023」



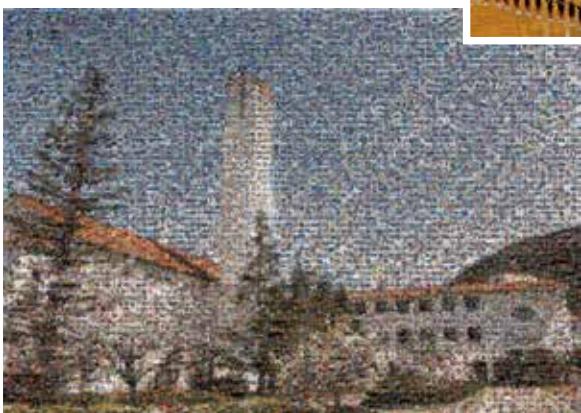
中庭モニュメント「Circulo」 造形作家 田邊 朗氏



体育祭



「讃美歌で振り返る100年 オルガン曲で祝う100年」  
森 由貴 教諭



100周年記念  
フォトモザイク  
アート



応援歌「KEIMEI」  
牧師・シンガーソングライター 陣内大蔵氏



吹奏楽定期演奏会

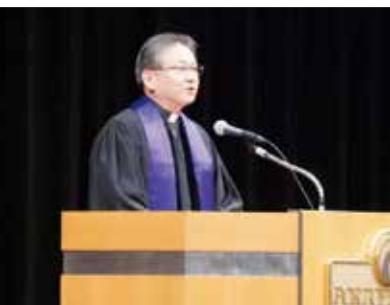


サマープロジェクト「コチラとムコウin啓明学院」



チアリーディング部創部20周年記念演技会

# 100周年 記念礼拝・式典・祝会



# 年表で見る啓明の100年

1886年（明19）

W・R・ランバス、父J・W・ランバスと共に神戸にて読書館を開設。  
翌年、パルモア学院と命名。



1923年（大12）

パルモア学院女子部独立が決議される。  
伝道局婦人部は、女子部の責任者としてC・G・ハーランドを任命。  
男子部のあったJ・S・オクスフォードの自宅から山二番35番地（旧北校舎）に移転、独立。



1925年（大14）

校名がパルモア女子英学院  
(Palmore Women's English Institute) となる。



1940年（昭15）

校色「紫色」および校章（院章）を決定。  
S・M・ヒルバーンにより「校歌 Keimei School Song」が作詞される。



1941年（昭16）

校名を啓明女学院に変更。



1945年（昭20）

学院の財団法人設立認可が下る。後にこの日を創立記念日に制定。



1977年（昭52）

理事会にて校舎全面移転を決定。

1983年（昭58）

新校舎チャペル献堂式を行う。校舎移転完了。  
新校舎竣工。



1998年（平10）

ランバス関係姉妹校と協定を締結。

2001年（平13）

学校法人啓明女学院と学校法人関西学院の提携に関する協定を締結。  
啓明学院の院章を決定。



2002年（平14）

啓明学院中学校を開設（共学1期生109名、男女ほぼ同数）。同時に海外帰国生の受け入れを開始。



2003年（平15）

啓明学院前島学舎を開設（於、岡山県邑久郡〔現・瀬戸内市〕牛窓町）。



2005年（平17）

法人名を学校法人啓明学院に、啓明女学院高等学校を啓明学院高等学校に変更。



2006年（平18）

海外帰国生入試を初めて実施。



2009年（平21）

最初の高校共学生が入学。



2011年（平23）

高校女子部最後の学年が卒業。



2015年（平27）

スーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定される。



2023年（令5）

10月18日

啓明学院100周年記念館竣工。

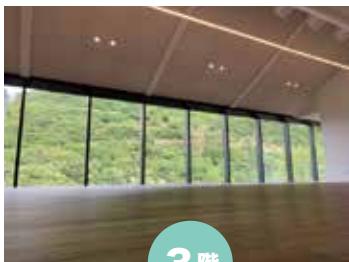
創立100周年を迎える。



# 100周年記念館



100周年記念館は、パルモア学院女子部から始まりパルモア女子英学院、啓明女学院、啓明学院と続いてきた、わが校100年の歴史とこれからの啓明に関する資料を保管・展示し、啓明時代の思い出話に花咲かせていただける場所にしたいと考えています。ご連絡のうえ、是非お立ち寄りください。



3階ホールは卒業生も  
お使いいただけます。

3階

2階



備前焼作家  
大石橋宏樹 氏



備前焼モニュメント「おかえり」



見どころ

# 創立100周年ロゴ 在校生が考えました



学校法人啓明学院が創立100周年を迎えるにあたり、その歴史をより多くの人に共有していただくことを目的としてロゴが作成されました。

デザインを募集し、卒業生・在校生・職員を含めた学院関係者より多数の応募をいただき、34作品が一次審査を通過。最優秀賞には、高3（当時）堀千翔さんの作品が選ばれました。

## 応援歌

1964年から20年間「Keimei School Song」として歌われていたメロディーを「応援歌KEIMEI」として復刻。啓明ファミリーから応募で寄せられた歌詞を元に、シンガーソングライターの陣内大蔵氏が編纂されました。



こちらのQRコードから聞くことができます。

## 寄付

2023年9月22日100周年記念館竣工式に金星会より500万円を学校法人啓明学院へ寄付いたしました。そして100周年記念品として掛時計を寄贈いたしました。昇降口に設置しておりますので、ぜひご覧ください。



育友会と共にカウントダウンボードを寄贈



# 卒業生の皆さまからたくさんのご寄付をいただきました

3回生	秀子	佳莉人	太太悟希治紀	香り香月希門好輝	成奈佳弦る力香波乃	子ディ梨和慶衣颯月い衣綾祐子寛望愛潤	弥彩奈匡和生生	徳郎莉香加香陽太	翔慶朗樹々	乃る香茜華子	明月生空太大大太充凜音桐奈	朗
高田(西村)	文子	夕	木	か	か	か	希	太	一	か	太	茉恵
福井(河合)	正子	木	傑	恵	康誠早	早	弘	良	か	か	良	ヒ
4回生		タ	タ	文	早	宣	回	太	一	か	太	ヒ
中村(元林)	倭文子	タ	タ	ひ	季	史	回	良	か	か	良	ヒ
松葉(後藤)	牧子	タ	タ	宇	絵	史	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
5回生		タ	タ	菜	絵	美	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
小曾根(澤村)	利子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
河本(木三)	奈美子	タ	タ	沙	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
那須(天羽)	喜久子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
松田(富田)	節子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
渡邊	カナコ	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
6回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
井上(吉田)	美代子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
井上(前田)	寿子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
今川(友岡)	勢津子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
野	雅	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
白井(黒田)	早苗子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
後藤	森田)	章子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
佐藤(本谷)	陽子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
山中(上)	佐藤(茨木)	和子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
7回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
藤	克	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
内藤(白崎)	純子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
中島(笠松)	治代子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
村(上)	安	国	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
8回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
石	田	育	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ
越	智	一	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ
堅	田	公代	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ
中	山	(前原)	豊子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ
中	山	(久保田)	英子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ
原	樺原(山田)	幸子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ	ヒ
野	北浦(大久保)	重子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ	ヒ
溝	森岡(西村)	幸子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ	ヒ
9回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
苔	(漆原)	清美子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
中	島(芝)	尚子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
秦	(城野)	雅子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
渡	部	節子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
10回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
東	近阪	多賀子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
本	岡(高橋)	啓子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
未	中	秀	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か
敷	中(堀)	桂子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
11回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
上	野(東)	博美	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	ヒ
加藤(渡瀬)	悠紀子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
黒川(川田)	美智子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
塙谷(山登)	喜子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
西村(吉川)	慶子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
島(宮崎)	慶子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
昂	山(上)	澄子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か
町田(谷口)	美美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
森	岡(岸本)	冴子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
矢野(白石)	裕子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
山	之内(措澤)	久子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
12回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
岩崎(森)	恭子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
大野(島田)	眞己子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
岡本(渡辺)	貴美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
川上(加山)	清美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
河原(村上)	節子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
木村(高木)	友子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
斎藤(西森)	久佐子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
島上(岩田)	和子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
東城(浜田)	和子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
中治(二星)	舞子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
中武(武)	雅子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
長尾(石丸)	美枝子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
平内(影山)	蓉子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
増田(吉野)	淑子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
本	本(深沢)	喜祥子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
和田	和田(深沢)	祥子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
13回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
池田(松沢)	妙子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
池山(細野)	由起子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
石井(三木)	禮子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
岡本(今井)	洋子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
木下(川瀬)	知子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
坂本(近藤)	早苗子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
澤田(江藤)	美智子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
下部(佐野)	佐紀子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
杉本(小林)	政代	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
高田(奥野)	悦子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
高畑(飯田)	恵子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
中里(三好)	久栄子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
3回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
橋詰(栗原)	和子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
藤田(森)	昌	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
三浦(浜川)	千世子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
宮本(千家)	晃	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
森	花	玲	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
井上(松島)	節子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
小河(染矢)	重美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
大前(高塚)	多美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
太田(石川)	朋栄子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
川口(小山)	華栄子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
河部(大林)	加代子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
田中(山)	里美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
尾崎(寺内)	千家子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
小南(牧野)	厚子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
田中(松井)	千陽子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
内山(山城)	洋里子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
尾崎(寺内)	里美子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
瀬戸(上山)	知子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
植松(酒井)	洋子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
瀬戸(上山)	知子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
植松(酒井)	洋子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
瀬戸(上山)	知子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
植松(酒井)	洋子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
瀬戸(上山)	知子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
植松(酒井)	洋子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ	ヒ
瀬戸(上山)	知子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
植松(酒井)	洋子	子	タ	タ	紗	ア	彩	回	ヒ	か	か	ヒ
2回生		タ	タ									

# 探し出します 思い出の品

パルモア学院女子部から始まった啓明学院は、昨年創立100周年を迎えました。

皆さんと学校生活を共に過ごしていた思い出の品、写真、教科書、生徒証などの史料がありましたら、100周年記念館にて大切に保管・保存させていただきますのでご寄贈いただけませんか。



## 特に下記を探しています!!

- ・創立40周年史
- ・啓明女学院高等学校卒業アルバム：第25回（1973）/第31回（1979）/第53回（2001）/第61回（2009）/第62回（2010）
- ・啓明女学院中学校卒業アルバム：全体的に少なく困っています
- ・その他：クラブ・委員などのバッジ/生徒証/教科書/時間割/卒業記念品/卒業証書/当時の宣教師の写真などまた、ご家族・お知り合いでパルモア学院卒業生の方で記念品等をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お声かけくださると大変嬉しいです!!

注)：ご寄贈くださる品に下記「寄贈品送付書」をダウンロードし、添付をお願いいたします。



「寄贈品送付書」ダウンロードURL <https://www.keimei100.jp/gift/>

### 送付先・連絡先

〒654-0131 神戸市須磨区横尾9-5-1  
学校法人 啓明学院 事務局 山下・本山宛  
【E-mail】admin.office@keimei.ed.jp  
【電話】078-741-1506



一度ご寄贈いただいた品はご返却できません。また、送料はご負担お願いいたします。

ご不明な点・お荷物が多くお困りの際など、お気軽にお問い合わせください。

## 卒業生の皆さまのPRページ



株式会社高松コンストラクショングループ (東証プライム上場)

# 卒業生の 皆さまのPRページ

私たち全員喜寿（77～78才）が過ぎました。  
1945年終戦の年に誕生、毎年報道される終戦記念日  
忘れませんよね。  
卒業後、其々の人生がありました。  
半世紀を経て「啓明」女学生にタイムスリップ。  
有志で「藍の会」をつくり、グループラインで安否確  
認や楽しい旅行を行っています。  
今年6月に14名で箱根へ行き、大涌谷、遊覧船に乗り  
盛り上りました。  
人生、100年時代、仲良しグループが100才まで続く  
といいなと思っています。



45回生 米田 直子



16回生 西崎美樹枝（旧姓 高藤）

# 創立100周年おめでとうございます 16回生「藍の会」 (1964年3月卒業)



幹事 高田 洋子 (旧姓 絹川)  
西崎美樹枝 (旧姓 高藤) 090-3855-2407

55回生 青山 美穂 (旧姓 白戸)

14回生 花田眞佐子（旧姓 佐藤）

REIHANA\*HULASCHOOL  
PLUMERIA\*CLUB

1991 JAPAN

レイハナ フラスクール<sup>®</sup>  
ブルメリア倶楽部

代表 花田 真佐子  
Masako Hanada

06-6438-1338 090-6750-6670

\*芦屋スタジオ・松ノ内町7-16 あしや市民活動センター・リードあしや  
\*リーガロイヤルホテル大阪エコールドロイヤル \*神戸三宮アプロウズ  
\*尼崎トレビエ/尼崎市スポーツ振興財団/尼崎市内各生涯学習プラザ

芦屋・大阪・三宮・尼崎 レイハナフラスクール 検索 <http://reihana-hulaschool.com/>

◆フラ生徒募集中◆

学院1回生 松井 祐実（旧姓 上田）

学院1回生 山本 森子（旧姓 村上）

Entertainment Book Cafe & Bar

Regalo  
Cafe

〒550-0013  
大阪府西区新町1-12-23  
イサオビル3F

regalo\_cafe

エンターテイメントでお悩み解決！？  
私たちは、  
もったいないを楽しいにチエンジして、  
「創造」で夢を叶えます。

事業：プロデュース/クリエイティブ/エージェント

あなた”に届くエンターテイメントを

You/topia  
- ユートピア -

オールジャンルパフォーマンスをお届けするショーチーム

あなたのお店、事業、商品の魅力を  
「エンタメ」の力で伝えませんか？

ショー形式で宣伝効果抜群！  
依頼公演・ショー実績多数あり！

次回公演 2024年9月14日・15日

あなたの街に、あなたのお店に  
「運べる」イマーシブシアター  
「トランク・イン・シアター」

各種SNSはこちらから

56回生 黒澤 知子

学院3回生 奥 尚子

啓明の卒業生の方々のご活動、お店を応援しております！

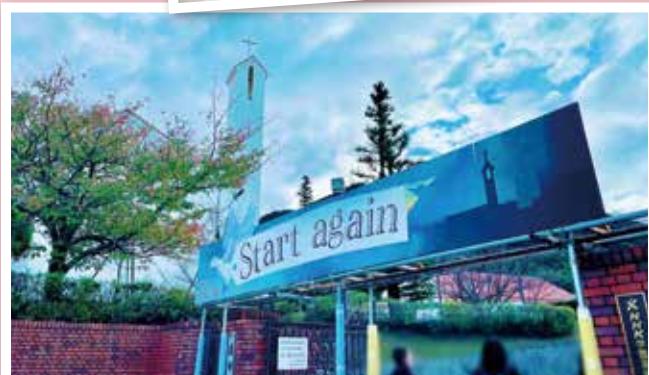


# Welcome

# 明星祭にぜひお越しください！

ホームカミングでは  
お越しいただいた卒業生の皆様に  
お茶とスイーツを  
プレゼントしております。

2024年11月9日(土) 9:00~



創立  
100周年  
記念募金のお願い

## 募金の目的・使途

記念事業の実施及び教育環境の整備に充当させていただきます。

## 募集期間

2025年3月31日まで

## 支払方法 (いずれかの方法をお選びください)

(1)同封のゆうちょ銀行の払込取扱票に金額をご記入の上、郵便局窓口またはATMで振り込み

—— 金額自由です。

(2)同封のバーコードが記載されている払込取扱票で、コンビニエンスストア振り込み

—— 3,000円のみ入金可能です。

## 問合せ先

啓明学院事務室 078-741-1506

- ・入金が確認されたら領収書を郵送いたします。
- ・減免措置手続きにも必要となりますので、大切に保存してください。
- ・ご寄付を賜りました方のご芳名を記載した芳名録を作成し、ホームページに掲載させていただきます。  
尚、掲載を希望されない場合は、上記の啓明学院事務室までお知らせください。
- ※海外在住の方には払込取扱票をお送りしておりません。ご協力いただける方は上記までお問合せください。

# 役員紹介

5回生 渡邊カナコ 名誉会長

## 〔旧役員〕

36回生	能崎まゆみ
37回生	常 英子
52回生	住友 良子
53回生	荒関 礼子
54回生	水間 嶺子
55回生	塚原 文
学1回生	山本 森子
学3回生	豊田 智大
〔補 佐〕	
学15回生	林 宏樹



## 〔新役員〕

52回生	住友 良子
52回生	小幡麻由子
56回生	長谷川 愛
56回生	岡本 千紘
学1回生	松井 祐実
学3回生	奥 尚子
学7回生	井上 陽子
学14回生	二栢 紫穂



## 学年幹事

金星会や学校からの情報を発信して頂いたり、年一回の学年幹事会へのご出席など  
金星会の活動をお手伝い頂く係です。

1回生	
2回生	
3回生	
4回生	中村倭文子(元林)
5回生	
6回生	佐藤 陽子(本谷)
7回生	
8回生	
9回生	早川 友子(吉田)
10回生	
11回生	藤森 由江(中島)
12回生	
13回生	澤田佐紀子(江藤) 石井 禮子(三木) 堀江 厚子(上田)
14回生	田中 和子(田中)
15回生	高松富二子(鈴木)
16回生	高田 洋子(絹川)
17回生	覧 伸子(田中) 才田 章子(箱根)
18回生	
19回生	梅岡寿美子(和田) 野々山陽子(角谷)
20回生	山口 恵子(二星) 上埜 育代(上埜)
21回生	新川美恵子(中井) 北野 洋子(高木)
22回生	
23回生	嵐 延子(中江)
24回生	山本まゆみ(三宅)
25回生	近藤 恵子(山下)
26回生	立岩 晶子(駒田) 沖花 玲子
27回生	山本 順子(岡田) 中村眞由美
28回生	永井 洋子(前田) 田中 優子

29回生	布澤 成子(安田)
30回生	山唄 昌恵(正垣)
31回生	猪口 陽子(岩崎)
32回生	中岸 圭子(正垣)
33回生	
34回生	鶴山かおり(清水)
35回生	中野 裕子(東山) 坂東 薫(吉川)
36回生	能崎まゆみ 増田 薫(龍見)
37回生	常 英子(中条) 伊藤公美子
38回生	
39回生	
40回生	中村 智(龍見)
41回生	新郷 麗子(花田) 後藤 昌子(小畑)
42回生	中濱 由紀 角中 千恵(岡本)
43回生	境 伸枝(田澤)
44回生	
45回生	茅原 真紀(濱田)
46回生	塚 亜紀子(村本)
47回生	
48回生	坂本 可奈
49回生	
50回生	
51回生	杉本可能子(笠木)
52回生	住友 良子 小幡麻由子
53回生	荒関 礼子(長尾)
54回生	
55回生	塚原 文(前田)
56回生	松本 萌乃(和田) 高木ひとみ(林)
57回生	柴田 多鶴 松本まゆみ

学1回生	山本真梨恵(藤田)
	山本 森子(村上)
学2回生	菊池 直美
学3回生	豊田 智大 吉川 寛 長谷川 駿
学4回生	香川 和樹
学5回生	宮崎 めい(井上) 原 佑花(石井)
学6回生	大西 慎平 大槻 駿介
学7回生	田中 陽子
学8回生	藤井 朱音
学9回生	宇久田実咲
学10回生	柴田 夕莉(佐々木) 松田 彩花
	松尾 誠悟
学11回生	
学12回生	下原 翔 村上 璃歩
学13回生	足立 真穂 鈴木 盛右
学14回生	杉山 凌一 鈴木 歩美
学15回生	林 宏樹 田中 夏水
学16回生	飯島 康太 濱田 桃花
学17回生	田谷 有菜 川嶋 和基
学18回生	中原 仁 重信 圭歩
学19回生	田中麻由香 中村 泉貴



各学年にお一人またはお二人の学年幹事を決めておりますが、まだ決定していない学年もあります。自薦他薦問いませんので、ご協力頂ける方は金星会までご連絡ください。  
みなさんのご協力をよろしくお願ひいたします。

# 金星会HPが 新しくなりました！

卒業生の紹介や会報誌「金星」のバックナンバーも掲載していますので、是非ご覧ください。

<https://www.keimei-kinseikai.jp/>



Vol.18

2022年発行

【最新号】

重要

よろしくお願いします



毎年たくさんの会報が宛先不明で返ってきてしまいます。  
同級生やご家族で住所が変わられた方がいらっしゃれば、このページ  
の写真を共有して頂けると嬉しいです。



<https://www.keimei-kinseikai.jp/kinseikai-info/address-change/>

住所変更に  
ついて

同窓会開催の案内のために同級生の名簿を確認したい、発送用の宛名シールが欲しいという方は、  
右記HPに掲載の手順で申請してください。 <https://www.keimei-kinseikai.jp/about/activity.html>



## No.19 発行

### 啓明学院同窓会 金星会 100th

題字 中村倭文子氏（4回生）

〒654-0131 兵庫県神戸市須磨区横尾9丁目5番1 啓明学院内

TEL 078-741-1501 (学校代表)

FAX 078-741-1512

URL <https://www.keimei-kinseikai.jp/>  
E-mail keimeikinseikai@gmail.com

## 編集後記

100周年特別記念号、大変お待たせいたしました。

この度は新旧役員が協力して、貴重な史料や写真を厳選・編集し、100年の歩みを丁寧にこの一冊にまとめました。時代の変化と共に前進続けてきた啓明学院の歴史の深さを感じていただけたら幸いです。今後も「金星」が、多くの方々に懐かしの母校と繋がる会報誌であることを願っています。

この記念号発行にあたり、ご寄稿いただきました皆様方をはじめ、ご協力いただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

Facebook



Instagram



X



YouTube

